

石狩川振興財団が札幌開発建設部から委託を受けて行った事業について紹介します。
札幌開発建設部では調査船「弁天丸」を活用して、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための支援活動を行っています。

**令和元年度 石狩川下流河川総合学習支援業務
調査船等を活用した学習支援活動 第7回**



◇令和元年7月9日（火） 10:00～11:35
◇参加者 江別市立江別第一小学校 3年生
児童 35名 教諭 2名

【学習コース】 弁天丸江別コース（江別河川防災ステーション→新石狩大橋往復）

【学習行程】

時刻	1班	2班
10:00～10:05	集合・挨拶・トイレ	
10:05～10:45	弁天丸乗船	館内見学
10:45～10:50	移動（5分）	
10:50～11:30	館内見学	弁天丸乗船
11:30～11:35	集合・挨拶・トイレ	

【学習内容】

◇弁天丸

船上から石狩川の大きさを体感
川や鳥、植物などの自然を観察
（ショウドウツバメの巣観察）
王子製紙の取水口と水利用を学ぶ
カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習

【参加者からのアンケート】

◇弁天丸で行った石狩川や千歳川で、あなたが発見したものは何ですか

ツバメの巣
エンジンルーム
99cmの大きな魚

◇体験学習に参加して、もっと知りたいと思ったことは何ですか

川の水の色はなぜちがうのか
やつめうなぎが見たかった
川の中の生き物はどんな暮らしをしているか詳しく知りたい

◇石狩川や千歳川に次に来たとき、やってみたいと思うことは何ですか
どうを使ってみたい
網で魚をつかまえてみたい
川の中をのぞいてみたい

【実施状況写真】



いろんな発見をカメラにおさめます



橋の下はどうなっているんだろう



石狩川の川幅は広い！



合流点の川の色を比べてみよう



ショウドウツバメの巣を見つけました



心地良い風